

港区立青山小学校
令和5年度 授業改善推進プラン

国語	育成を目指す資質・能力	全国学力・学習状況調査、 学習評価等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	習った漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。 文章を正確に読み取ることができる。	時間の経過とともに正しい漢字の形を忘れてしまうこと 段落相互の関係に着目しながら作者(筆者)の考えや意図を読み取ること	定期的に漢字テストを行うなど、漢字に向き合う時間を意識的に設け、定着率の向上を図る。 つなぎ言葉の意味や役割に着目させるようにしたり、傍線で色分けしたりして要点をつかみ、整理することができるようにする。

社会	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	資料等を正しく読み取り、生かすことができる。	資料等から正確に読み取ること	地図帳の使用頻度を増やす。また、グラフ等の数値から分かることは何か、ペアやグループで話し合せていくことで様々な視点から考えることができるようにしていく。

算数	育成を目指す資質・能力	全国学力・学習状況調査、 学習評価等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	多様な数量の変化と関係を正しく理解することができる。	2つの数量関係や割合の問題に正確に答えること	毎時間の学習問題の式の意味を考えたり、線分図を使ったりして視覚化し、具体的なイメージをもって理解することができるようにする。

理科	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	根拠をもって仮説を立て、実験をすることができる。	実験の前から結果を知っている児童が多い。結果を知識としてとらえるだけでなく、科学的な根拠をもって理解すること	理科室のホワイトボード用マグネットを実験の際に使用し、学び方や実験の進め方を定着させる。そうすることで仮説と実験、考察を繰り返し、仮説を証明するにはどうすればよいか、または実験と結果の関連性や結果から言えることは何かを考え、説明することができるようにする。

生活	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	身近な人々や植物に関心をもち、分かったことや気付いたことを工夫して表現したり、伝えたりすることができる。	自然や環境に興味をもち、季節の変化等で気付いたことを適切な表現方法で伝えること	絵や文、動作化等、多様な表現方法を指導するとともに、ペアやグループで共有活動を増やして、表現が広がるようにする。

音楽	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	自分が感じた演奏したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けることができる。	音楽表現に必要な技能を向上させること	聴き取ったことや感じ取ったことを関連付けて、言葉で表す活動、ペアやグループ活動を増やすとともに、表現が広がるようにする。

図工	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	形や色などをもとに自分のイメージをもち、発想や構想して自分の見方や感じ方を広げることができる。	自分の表したいものをイメージし、最後まで丁寧に工夫しながら完成させること	つくったり、つくり直したりして試行錯誤することのできる題材を設定する。

家庭	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	生活をよりよくしようとする工夫と実践的な態度をもつ。 裁縫の技能を確実に身に付けることができる。	日常生活の中から問題を見出し、解決しようとする気持ちをもつこと 布を用いた製作をするための技能を向上させること	日常の生活を想起させ、さらに生活をよくしていくためにどうするかという視点を常にもたせるようにする。 児童の実態に応じた教材を吟味し、繰り返し練習をして定着を図る。

体育	育成を目指す資質・能力	新体力テスト、学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	自ら課題を見付け、よりよい動きを目指して運動することができる。	課題を克服するために工夫して運動することができる。	グループで見合ったり、教え合ったりする活動を多く取り入れる。そうすることで自身の課題に気づき、解決するための練習方法を考え取り組むことができるようにする。

国際	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	自信をもって英語でアクティビティに取り組んだり、コミュニケーションを図ったりすることができる。	外国語に対する苦手意識を払拭すること	小グループ活動を行ったり、短い表現でのやり取りすることから始めたりして自信につなげる。

道徳	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	自分事として考える学習の進め方を身に付けることができる。	題材の場面と自身の経験を照らし合わせて考えること	題材の場面と自身の経験を照らし合わせて考えやすい題材を選んだり、グループで共有したりして道徳の授業の学び方を身に付けることで自分事として考えるための流れを定着させるようにする。

特別活動	育成を目指す資質・能力	学級活動、学校行事等の課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	話し合い活動を通して、自分たちで学級をよりよくしようとすることができる。	話し合いでまとまった結果を実行に移すこと	認め合いながら話し合いを進める。また、話し合いで決めた事を実行できた児童を称賛する。

総合的な学習の時間	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	集めた情報を意図や目的に応じて整理・分析、活用することができる。	集めた情報を効果的にまとめ、活用すること	自分の考えや伝えたいこと、調べたことを整理するための思考ツールを活用する。